

教育理念 <自立・共生><共育・迅速>

自己の成長を実感し 共に幸せに生き抜く力を育む学校

- 児童像： 自分に自信をもって行動し、人を大切にできる子
- 教職員像： 子供の未来を考え、自己変革を続ける教職員
- 保護者像： 本校に通わせてよかったと安心する保護者
- 地域像： 「本校は地域の誇り」と支えてくださる地域

東京都人権尊重教育推進校

人権尊重教育の推進 「自分を大切に・仲間を大切に」の徹底

- ・「互いを認め合い、差別をしない・させない・見過ごさない子供」を育てる活動（校内研究：「ちがいを認め 共に生きるには」）
- ・人権教育プログラムを活用した指導（人権を尊重した指導の徹底・人権を尊重する子供の育成）
- ・自己評価・相互評価力の向上（自己肯定感・自尊感情を高めるために、めあての設定と振り返りの設定）
- ・心の通う学級専科経営
- ・南町人権週間の実施（作品作り・お話し）

つよく

心身共に健康で勤労と責任を重んじる子供

- ① 体力向上への意識と実践力を高める活動
 - ・体育科授業の改善（みんなが楽しく力一杯運動する）
 - ・体力向上への全校取組
- ② 健康な体への意識と実践力を高める活動
 - ・食育の推進 ・足育の実践（年3回）
- ③ 責任感と自立を促す実践
 - ・生活指導 4つの「あ」（挨拶・集まり・後始末・安全）の徹底
 - ・係当番活動・委員会活動等で一人一人が役割を果たす活動の充実
- ④ 危険予知・回避能力を高める活動
 - ・情報モラル教育の充実（SNS東京ルール・練馬区ルール）
 - ・安全教育（災害時・不審者対応 等）
 - ・教室内の安全管理・環境整備

かしこく

意欲的に学習し自主性と創造性の豊かな子供

- ⑤ 「分かる・できる授業」により基礎基本を定着
 - ・ねらいの明確な提示 ・分かりやすい発問
 - ・授業内容を確認できる板書 ・振り返りができるノート指導
- ⑥ 「主体的・対話的で深い学び」を促す授業
 - ・言語能力の確実な育成。
 - ・「話を一度で聞き取る力・自分の思いや考えを話す力」
 - ・既存の知識・技能を活用しながら自ら課題を発見し解決に向けて学習の仕方を身に付ける。（問題解決的な学習）
- ⑦ 読書の習慣化と読書教育の充実
 - ・区立図書館との連携、学校図書館・学級文庫の充実活用
 - ・朝読書の全校取組

あたたかく

人間性豊かで人権を尊重する子供

- ⑧ 温かな人間関係づくり
 - ・交流活動によるコミュニケーション能力の向上
（聴く力・温かい言葉遣い） 「みかんの日」
 - ・異学年交流活動の充実（ふれあい班活動）
 - ・自主的・実践的な活動で自治的な能力を高める。
「なすことによって学ぶ」特別活動の充実
 - ・集団生活における規範意識の向上（善悪の判断力の向上）
- ⑨ いじめや不登校への適切・迅速な対応
 - ・いじめを「しない・させない・見逃さない・許さない」指導
 - ・道徳科・特別活動の時間で生命尊重の学習の実施
- ⑩ オリンピック・パラリンピック教育の実践
 - ・人権課題「障害者」「外国人」で理解を深める。

「教育のプロ」としての教員

- ① 一人一人の子供のよさや可能性を引き出す肯定的な指導を徹底する。「認め、励まし 笑顔でほめる」
- ② 子供に寄り添って温かな人間関係をつくり、「子供があこがれる教師」となる。
- ③ 互いの指導力を高め合い、教育課題解決に向けて学び続ける。
- ④ 教育公務員としての自覚をもって職務にあたる。
(情報の発信(説明責任)・収集 保護者・地域への誠実な対応・連携・サービスの厳正 体罰根絶)

児童にかかわる「人」とともに（家庭や地域に開かれた学校）

- ① 家庭での基本的な生活習慣の確立（早寝早起き・朝ごはん、家庭学習）
- ② 保護者・地域を生かした教育活動の推進（学校・地域連携事業 GT やボランティアの活用）
- ③ 幼保小連携教育・小中一貫教育の推進 「思いやり宣言」